



©2005 石塚真一/小学館

第 153 号(令和元年 7 月 5 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

6 月 5 週は、8 件の遭難が発生しました。25 日に発生した白馬鑓ヶ岳における遭難は、軽アイゼンしか所持していなかったため、急な雪渓の下降ができずに救助要請をしたものです。白馬岳・白馬鑓ヶ岳周辺では、このような残雪に対する認識不足、装備・技量不足が原因と見られる遭難が散見されます。7 月になりましたが、後立山の山域では夏でも登山道に雪渓が残るコースがあるので、事前に付近の山小屋等に確認をして、必要な装備品を携行するようにしてください。

北信地域では山菜(ネマガリダケ)採り中の遭難が2件発生しました。いずれも友人や家族と入山したものの、山中で別々に分かれて山菜採りに向かった結果、片方が道に迷ってしまい行動不能となったケースです。複数で入山した場合は、単独行動は避け、相互に声の届く範囲で行動するようにして下さい。

平成 31 年中の山岳遭難発生状況(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 6 月 30 日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
平成 31 年・令和元年	110	11	2	58	52	123	71
平成 30 年	96	11	1	49	55	116	61
前年同期比	+14	±0	+1	+9	-3	+7	+10
内)BC	+6	±0	±0	+1	+9	+10	+1
内)山菜採り	-2	+1	+2	±0	-7	-4	+3

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	9	8.2%	1		7	1	9
	後立山	31	28.2%	3		17	16	36
	その他	16	14.5%	1		12	5	18
	計	56	50.9%	5	0	36	22	63
中央アルプス	10	9.1%	4		5	1	10	
南アルプス		0.0%					0	
八ヶ岳連峰	10	9.1%			7	3	10	
その他の山岳	34	30.9%	2	2	10	26	40	
計	110		11	2	58	52	123	

態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	46	41.8%	6		40		46
転倒	13	11.8%	1		12		13
病気	5	4.5%				5	5
道迷い	22	20.0%				33	33
落石		0.0%					0
雪崩	4	3.6%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	3	2.7%				3	3
不明・他	17	15.5%	3	2	3	11	19
計	110		11	2	58	52	123

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下				1	1	29 30.5%				1	1	5 17.9%	2	34人 27.6%
20代	2		1	9	12						0		12	
30代			10	6	16				4		4		20	
40代	2		11	12	25	42 44.2%	2		3	5	10	16 57.1%	35	58人 47.2%
50代	2		13	2	17		1		4	1	6		23	
60代			6	5	11	24 25.3%			2	3	5	7 25.0%	16	31人 25.2%
70以上	2	2	4	5	13					2	2		15	
計	8	2	45	40	95		3	0	13	12	28		123	
比率	77.2%						22.8%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
6月25日	北アルプス 前穂高岳	34	男	滑落	負傷	仲間と二人で前穂高岳に向けて登山中、残雪上でスリップし滑落、負傷
25日、北アルプス前穂高岳において、男性34歳が滑落して負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
6月25日	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	30	男	その他	無事救出	単独で白馬鑓ヶ岳から白馬鑓温泉に向けて下山中、技量不足により行動不能
25日、北アルプス白馬鑓ヶ岳において、男性30歳が道迷いにより行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
6月26日	高山村牧 地籍 山林内	63	女	道迷い	無事救出	家族で 山菜採り のため入山後、別々に行動中、道に迷い行動不能
26日、上高井郡高山村の山林内に山菜採りのため入山していた女性63歳が道迷いのため行動不能となる遭難が発生し、警察官が救助しました。						
6月26日	八ヶ岳連峰 赤岳	35	男	道迷い	無事救出	単独で赤岳から権現岳方面に向けて縦走中、道に迷い行動不能
26日、八ヶ岳連峰赤岳において、男性35歳が道迷いにより行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
6月26日	八ヶ岳連峰 赤岳	79	男	転倒	負傷	仲間と4人で赤岳から文三郎尾根を下山中、浮石を踏み、転倒、負傷
26日、八ヶ岳連峰赤岳において、男性79歳が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
6月26日	木島平村 山林内	67	女	道迷い	無事救出	仲間と2人で 山菜採り のため入山後、別々に行動中、道に迷い行動不能
26日、下高井郡木島平村の山林内に山菜採りのため入山していた女性67歳が行方不明となる遭難が発生し、警察等で発見・救助しました。						
6月29日	御嶽山	64	男	道迷い	無事救出	単独で黒沢登山口に向けて下山中、道に迷い行動不能

29日、御嶽山において、男性64歳が道迷いにより行動不能となる山岳遭難が発生し、木曾警察署員、木曾消防署員が救助しました。						
6月30日	御嶽山	67	男	発病	無事救出	登山中、発病により行動不能
30日、御嶽山において、男性67歳が、体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、木曾消防署員が救助しました。						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝